

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

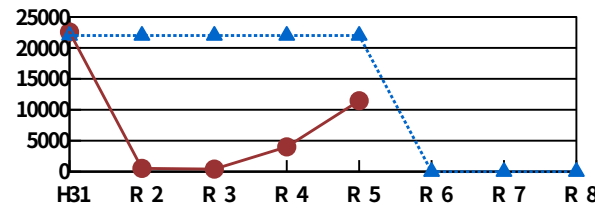
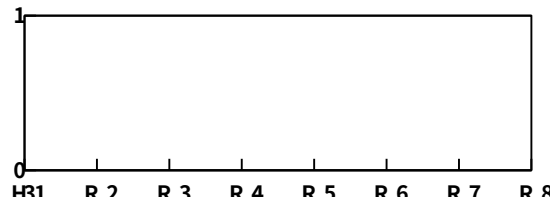
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	MICE（マイルス）の誘致促進	事業実施主体	市	
	事務事業	国際観光都市推進事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】					
事業の概要	外国人観光客誘致・国内での受入体制の整備・海外への観光誘致宣伝事業等を国際観光振興機構が統括して実施することに対し、負担金を拠出する。				
6年度概要	国際観光振興機構 負担金				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	

【事業の目的】	
対象（何を）	外国人観光客
意図（どのような状態にしたいか）	国際観光振興機構の活動を通して、来高する外国人観光客数の増加を目指す。

【事業の活動】						
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
① 負担金拠出件数	件	1	1	1	0	1
②						

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	観光案内所利用者数（外国人）	人	目標値	22,000	22,000	22,000	0	22,000
			実績値	409	4,000	11,457		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、 利用者が増加したが、目標値達成には至らな かった。 （目標達成度） 	 （達成度） 52.1% 18点						
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）	 （達成度）						

【コストの推移】						
指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）	
トータルコスト	〔円〕	1,508	1,497	1,504	1,504	
（事業費）	〔円〕	300	300	300	300	
（職員人件費）	〔円〕	1,208	1,197	1,204	1,204	

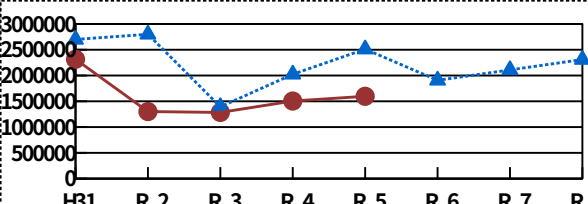
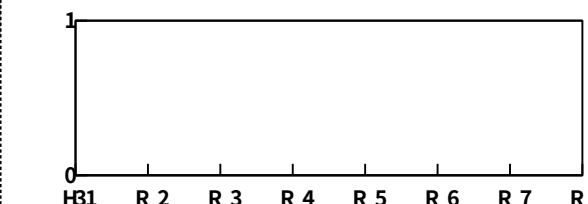
【評価】			
評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	統合
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
日本のインバウンド市場拡大を目指し、国際観光振興機構が統括し、誘致・宣伝活動を行っている。アフターコロナにおける外国人観光客の流入は増加したが、目標値には達成しなかった。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
アフターコロナ・ウィズコロナを見据えた訪日旅行者の誘致を行うため、国際観光振興機構及び会員との連携強化を図るとともに、実効性のある取組が必要である。			

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表					【事中・事後評価】		
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち			評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・MICEの振興				課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進				電話番号	087-839-2416
	基本事業	MICE（マイス）の誘致促進				事業実施主体	市
	事務事業	観光コンベンション振興推進事業				事業期間	平成 28年度～令和 5年度
【事業全体概要】							
事業の概要	本市の外郭団体である（公財）高松観光コンベンション・ビューローでは、観光客及びコンベンションの誘致を中心に活動を行い、本市の経済活性化はもとより、国際会議観光都市・高松のイメージアップに寄与している。当財団に対し、年間の事業運営補助を行うことで、本市と一体となって観光客及びコンベンション誘致に取り組むものである。						
6年度概要	観光コンベンション・ビューロー運営補助金						
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型		④インフラ・施設等維持管理	

【事業の目的】							
対象（何を）	市民及び県外からの観光客やMICE参加者等						
意図（どのような状態にしたいか）	サンポート高松を始めとする高松への来訪者を増加させる。						

【事業の活動】							
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
①	全国大会開催補助金支出件数	件	15	46	55	62	85
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	高松シンボルタワー来場者数		人	目標値	1,393,000	2,024,000	2,512,000	1,907,000	2,512,000
				実績値	1,284,000	1,505,000	1,597,000		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 前年度と比較して増加したものの、目標値を下回った。 (目標達成度)						(達成度) 63.0%		
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						(達成度)		

【コストの推移】						
指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）	
トータルコスト	〔円〕	65,586	63,777	70,028	79,358	
（事業費）	〔円〕	62,566	60,783	67,017	76,347	
（職員人件費）	〔円〕	3,020	2,994	3,011	3,011	

【評価】			
評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
高松観光コンベンション・ビューローは、観光振興事業においては着地型旅行商品ぶち旅の販売等を行い、MICE振興事業においては学会本部や大学等に対する誘致活動や、国際会議誘致のためのオンライン面談等を行った。今後は、ぶち旅のような着地型旅行商品収入や賛助会員収入等の収益拡大を目指した組織体制や業務内容の見直しをより一層促していく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
他都市の事例等を研究しつつ、高松観光コンベンション・ビューローと協議を継続していきながら、効率的な事業実施のために、常に見直し・改善を図っていく。			

【事中・事後評価】

【事業全体概要】

【事業の目的】

【事業の活動】

【事業の成果】

【コストの推移】

【評価】

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

県協議会や高松観光コンベンション・ビューローと連携し、実地への誘致訪問やオンラインでの商談会への参加等により、誘致活動を実施した。今後は、参加者向けプロモーション映像等を効果的に活用し、実地での参加者数増加を図るとともに、オンライン環境を整え、ニューノーマルに対応したMICE開催に対応していくことが課題である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

主催者が安心して安全にMICEを開催できるよう制定されたガイドラインや、取得した施設の国際的な衛生基準を効果的に活用しながら、引き続き、MICE誘致や受入態勢の改善に、令和5年度に策定した第2期高松市MICE振興戦略に基づいて県市を挙げて取り組んでいく。また、サステナブルなMICE都市を目指し、GDS-Index評価制度を県協議会や高松観光コンベンション・ビューローと連携しながら進めていく。